01_Linuxサーバデータベース - growiのバージョンアップ手順。

概要

Wikiツールとして有効に利用しているgrowi。そのバージョンアップ方法のメモです。

これは、単にgitのみの手順です。他にシステム要件(他のミドルウェアのバージョンアップなど)がある場合は、それも合わせて実施することを注記いたします。

前提

- 既にgrowiをインストールしていること。
- systemdによってサービス化されていること。
- 最新版がリリースされていることを以下のサイトで確認していること。
 - o https://github.com/weseek/growi/releases

手順

さっくりとした手順

- 1. growiのサービスを停止します。
- 2. gitコマンドで最新版を引っ張ります。
- 3. アップグレードを行います。
- 4. growiのサービスを再開します。
- 5. アップグレードされたことを確認します。

growiサービスを停止します

systemctl status growi.service

- # サービススクリプトを[growi]にしている場合
- # active (running)を確認します

sudo systemctl stop growi.service

systemctl status growi.service # inactive (dead)を確認します

growiディレクトリに移動します

cd /opt/growi

自分の環境に合わせます。

最新版がリリースされていることを確認します。

sudo git fetch--tags

sudo git taç-l

- # スペースで確認していき、上記リリースサイトと同じバージョンがあることを確認します
- # 2023/01/26 現在でv6.0.4

チェックアウトとインストールを行います。

sudo git stash

sudo git checkout 【バージョン】

sudo yarn

- # マシンスペックによっては相当時間がかかります
- # Done in 【時間】と書かれていたらアップグレード完了です

growiサービスを起動します。

systemctl status growi.service # inactive (dead)を確認します

2024/04/28 1/2

sudo systemctl start growi.service

- systemctl status growi.service # サービススクリプトを[growi]にしている場合
- # active (running)を確認します

パージョンアップを確認します。

- 1. ブラウザから設定したgrowiのドメイン/IPにアクセスします。 2. 画面下部にあるバージョンがチェックアウトしたバージョンであることを確認します。

ファイル

____ O_Growiアイコン.jpg 179 KB 2024/01/05 手動人形

2024/04/28 2/2